

産業用ディーゼルエンジン

Kubota 09 シリーズ(4気筒)

V5009

CHINA
NR
IV

定格出力

129.4 kW @ 2200rpm



掲載されている写真は製品のイメージを表すもので、実際の仕様や外観とは異なる場合があります。

機能と特長

排出ガス規制適合

中国ノンロード4次規制、130 kW未満のカテゴリーで後処理装置Selective Catalytic Reduction(SCR)^{*1}を使用せずに適合。

^{*1}: 選択触媒還元

優れた搭載性

SCRを使用しない為、搭載容積を抑えられ柔軟な搭載設計が可能に。157.3 kW^{*2}と共通のプラットフォームを使用し、出力違いのアプリケーション開発を後押し。

^{*2}: 157.3kW(SAE J 1995)では、SCR付き

低ランニングコスト

130 kW未満はSCR関連部品や尿素水補給などのコストが不要に。最適化された燃焼により、燃費を最大限効率化。

多用途性

- ・フライホイール側、フロント側どちらからでも100%動力取出可能
- ・サイドPTO^{*3}は4ヶ所まで取出可能
- ・各種オプション部品有り

^{*3}: 補助動力

イージーメンテナンス

- ・ワンサイドメンテナンス
- ・オートベルトテンショナー
- ・バルブクリアランス自動調整(油圧ラッシュアジャスター装備)

お問い合わせ

<http://engine.kubota.co.jp/kej/>



一般仕様

機関名称		V5009
適合排出ガス規制		中国ノンロード4次規制(130 kW未満カテゴリー)
形式		立形水冷4サイクルディーゼルエンジン
気筒数		4
気筒径と行程	mm	110.0 × 132.0
排気量	L	5.018
過給方式		過給機、インタークーラー
排出ガス後処理装置		Diesel Oxidation Catalyst (DOC) + Diesel Particulate Filter (DPF)
定格出力/回転数 ^{*1}	kW (HP) / rpm	129.4(173.5) / 2200
最大トルク/回転数 ^{*1}	Nm / rpm	850 / 1400
燃焼方式		直噴式
燃料供給装置		コモンレールシステム
外観寸法 ^{*2}	mm	898 × 656 × 978
乾燥重量 ^{*2}	kg	632

^{*1}: ISO 14396に基づくネット(ファン無)値

^{*2}: 冷却ファン・後処理装置を除く値

諸元情報は、事前通知なく変更される場合があります。

外観寸法及び乾燥重量は、クボタの標準的な仕様に基づいた数値です。実際の外観寸法及び乾燥重量は、仕様によって異なります。

株式会社クボタ 株式会社クボタエンジンジャパン

BSPV5009-CN1911N0-8-178040

For Earth, For Life

Kubota